



公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

令和 6 年度
(2024 年)
通常総会

令和 6 年 6 月 19 日

目 次

1. 概要	P3
<hr/>	
2. 役員名簿	P4
<hr/>	
3. 組織図・部門・委員会	P5
<hr/>	
4. 決議事項（本総会で提案となる議案）	
<hr/>	
議案 1. 2023 年度貸借対照表及び損益計算書の件	P7
<hr/>	
5. 報告事項（理事会承認された議案のご報告）	
<hr/>	
報告 1. 2023 年度 事業報告書	P17
<hr/>	
報告 2. 2024 年度 事業計画書	P32
<hr/>	
報告 3. 2024 年度 収支予算書	P34
<hr/>	
その他	
<hr/>	
<別紙資料 1～6>	P36-42
<hr/>	

概 要

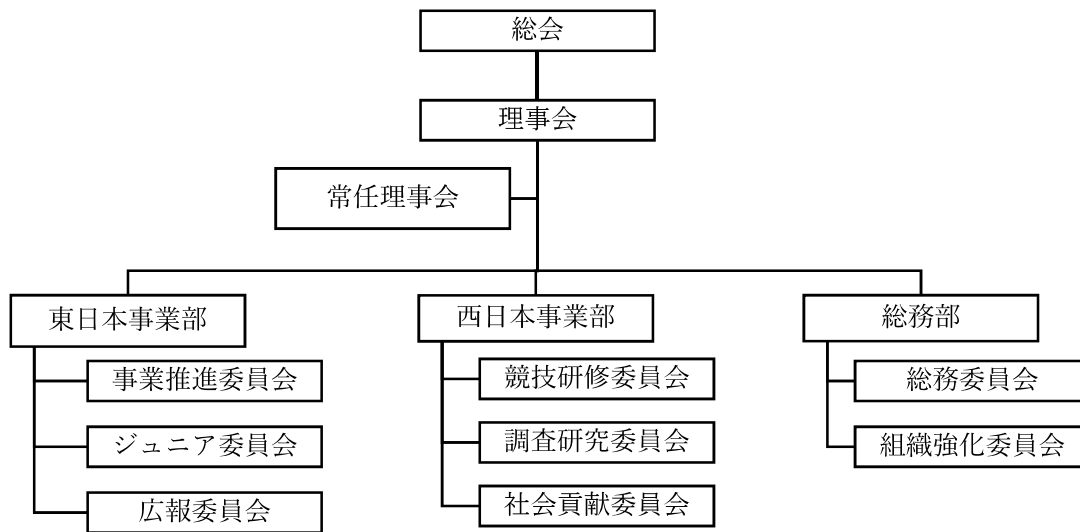
- 名 称 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
(英文名) JAPAN GOLF RANGE ASSOCIATION
- 代表者名 会長 横山 雅也
- 所 在 地 東京都渋谷区神宮前 1 - 1 7 - 5 原宿シュロス 3 0 3 号
電 話 : 03 (5772) 3821 F A X : 03 (5772) 3822
E-mail : info@jgra.or.jp ホームページ : <http://www.jgra.or.jp>
- 沿 革 1991 年 11 月 28 日 (社団法人許可)
2013 年 6 月 20 日 (公益社団法人許可)
- 主旨と目的 我が国経済社会は、余暇時間の増大、サービス経済化、情報化の急速な進展、女性の社会進出、人口の高齢化など多様な変化をしつつあります。
そのような中で、国民の意識は、物的・量的な豊かさから精神的・文化的な心の豊かさを重視する方向に変化し、健康志向、ライフスタイルの多様化に伴い、ゴルフを生涯スポーツとして親しまれる方が多くなっています。そのゴルフの最初の出会いの場となるのがゴルフ練習場です。
- 1952 年に任意団体として発足した全日本ゴルフ練習場連盟は全国 7 地域のゴルフ練習場連盟正会員と賛助会員を会員に、相互の連絡と親睦・福祉を図りつつ、我が国のゴルフの健全な振興と発展に寄与してまいりました。
- 1991 年 11 月、当時の通商産業省、現経済産業省の許可を受け、ゴルフ練習場事業に関する調査および研究、人材育成、研修会、セミナー等の開催、ならびに同事業に関する指導、苦情処理を行うことにより、同事業の健全な振興を通じて、豊かな国民生活の実現と我が国経済の発展に寄与することを目的として、社団法人全日本ゴルフ練習場連盟が発足致しました。
- そして 2013 年 6 月 20 日に内閣府より公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟として認可されました。
- 事 業
1. ゴルフ事業に関する調査及び研究
 2. ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定
 3. ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催
 4. ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定
 5. ゴルフ事業に関する苦情処理等
 6. ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力
 7. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

役員名簿

役職	氏名	所属	所属先職種
会 長	横山 雅也	千歳ゴルフセンター	代表取締役
副 会 長	加藤 賢治	加藤農園ゴルフリンクス	代表取締役
副 会 長	川崎 益彦	桜宮ゴルフクラブ	代表取締役
副 会 長	太田 智也	豊公橋ゴルフクラブ	代表取締役
副 会 長	北岡 利昭	フラッグスゴルフスクール	代表取締役
専務理事	新井 道夫	関東ゴルフ練習場連盟	専務理事
常任理事	橋本 幸治	新御堂ゴルフセンター	代表取締役
理 事	川上 登	72 ゴルフ倶楽部	常務取締役支配人
理 事	吉原 弘真	グランドゴルフセンター	支配人
理 事	奥富 昭彦	カゴハラゴルフ	代表取締役社長
理 事	吉田 智行	井高野ゴルフセンター	代表取締役
理 事	加藤 淳一	桜木ゴルフクラブ	代表取締役
理 事	大友 富雄	名取ゴルフガーデン	取締役副社長
理 事	田近 秀樹	ゴルフセンター171	支配人
理 事	森 智大	高松青春ゴルフセンター	代表取締役
理 事	宇田 雅史	ミズノ株式会社	課長
理 事	炭吉 成夫	ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社	執行役員本部長
理 事	片山 博之	株式会社ダノトップスポーツマーケティング	取締役企画本部長
理 事	佐川 八重子	株式会社桜ゴルフ	代表取締役
理 事	明神 正嗣	公益社団法人日本プロゴルフ協会	会長
理 事	大石 順一	一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会	専務理事
理 事	林 一郎	公益社団法人日本パブリックゴルフ協会	専務理事
監 事	鈴木 晴澄	スズコーゴルフ	代表取締役
監 事	小林 廉造	税理法人大手町税経	代表社員税理士
監 事	井上 晴孝	井上・桜井法律事務所	弁護士

2023年5月8日現在理事22名・監事3名 順不同敬称略

組織図



委員会名簿

統括部	部長	委員会	委員長
東日本事業部	北岡 利昭	事業推進委員会 公2 資格認定事業 公3 セミナー事業	晝間 泰久
		ジュニア委員会 (公4 ジュニア検定事業)	服部 朋春
		広報委員会 (公4 会報誌事業)	板垣 庄治
		ゴルフフェア委員会 (公4 ゴルフフェア)	森川 幸三
西日本事業部	川崎 益彦	競技研修委員会 収1 選抜大会事業 他1 表彰制度事業	吉田 智行
		調査研究委員会 公1 調査安全管理事業 公5 苦情処理問合せ事業	橋本 幸治
		社会貢献委員会 他3 社会貢献事業	川崎 益彦
総務部	太田 智也	総務委員会 公6 関連団体交流事業	新井 道夫
		組織強化委員会	奥富 昭彦 (東日本)
			川崎 益彦 (西日本)
		会員サポート委員会	磯崎 博文 (東日本)
野原 和憲 (西日本)			
事務局	新井 道夫	収2 物品販売事業 収3 斡旋事業 他2 助成事業	

決議事項

<第1号議案>

決算報告の件

令和4年度（2022年度）

貸借対照表及び損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,516,803	3,430,778	86,025
未収金	3,348,488	3,262,960	85,528
前払金	0	280,995	△ 280,995
流動資産合計	6,865,291	6,974,733	△ 109,442
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
(3) その他固定資産			
電話加入権	149,968	149,968	0
保証金	594,000	594,000	0
その他固定資産合計	743,968	743,968	0
固定資産合計	743,968	743,968	0
資産合計	7,609,259	7,718,701	△ 109,442
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	6,547	△ 6,547
前受金	86,400	12,000	74,400
預り金	57,090	60,990	△ 3,900
流動負債合計	143,490	79,537	63,953
負債合計	143,490	79,537	63,953
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	7,465,769	7,639,164	△ 173,395
正味財産合計	7,465,769	7,639,164	△ 173,395
負債及び正味財産合計	7,609,259	7,718,701	△ 109,442

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[93]	[80]	[13]
基本財産受取利息	93	80	13
受取会費	[16,860,000]	[16,738,200]	[121,800]
正会員受取会費	9,910,000	9,230,000	680,000
賛助会員受取会費	5,600,000	5,473,000	127,000
総会費収入	0	846,200	△ 846,200
研修会費収入	1,350,000	1,189,000	161,000
事業収益	[16,080,930]	[16,919,292]	[△ 838,362]
資格認定事業収入	440,000	1,617,000	△ 1,177,000
セミナー事業収入	73,881	199,100	△ 125,219
ゴルフフェア収入	9,591,263	10,665,963	△ 1,074,700
ジュニア育成事業収入	(1,950,989)	(1,939,900)	(11,089)
検定事業収入	1,902,589	1,869,500	33,089
登録制度	48,400	70,400	△ 22,000
物品販売収入	482,486	648,834	△ 166,348
幹旋事業収入	3,542,311	1,848,495	1,693,816
受取寄付金	[935,000]	[485,000]	[450,000]
受取寄付金	935,000	485,000	450,000
指定正味財産からの振替額	[4,059,000]	[4,163,000]	[△ 104,000]
経常収益計	37,935,023	38,305,572	△ 370,549
(2) 経常費用			
事業費	[35,678,533]	[34,957,190]	[721,343]
給料手当	9,973,278	7,870,765	2,102,513
法定福利費	1,295,956	908,282	387,674
旅費交通費	198,924	415,381	△ 216,457
通信運搬費	679,428	851,251	△ 171,823
消耗品費	838,463	818,577	19,886
図書印刷費	383,097	42,940	340,157
水道光熱費	26,355	78,185	△ 51,830
賃借料	510,418	668,015	△ 157,597
諸謝金	773,300	428,450	344,850
租税公課	768,670	754,600	14,070
リース費	151,793	386,631	△ 234,838
業務委託費	0	1,128,600	△ 1,128,600
雑費	286,798	173,716	113,082
資格認定事業運営費	503,448	880,204	△ 376,756
ゴルフフェア運営費	6,805,299	7,547,214	△ 741,915
ジュニア検定	2,048,558	2,321,601	△ 273,043
競技会運営費	200,000	200,000	0
セミナー運営費	434,568	320,800	113,768
物品仕入	230,703	445,181	△ 214,478
会報・HP関係費	4,238,502	5,060,720	△ 822,218
安全基準	327,238	265,894	61,344
人材育成費	110,000	116,000	△ 6,000
支部助成金	2,477,500	2,407,500	70,000
幹旋事業費	2,176,237	626,683	1,549,554
交流協力事業諸会費	240,000	240,000	0
管理費	[2,429,885]	[3,275,316]	[△ 845,431]
給料手当	524,909	414,250	110,659
法定福利費	68,208	47,804	20,404
会費	566,214	236,189	330,025

科 目	当年度	前年度	増 減
総 会 新 年 会 運 営 費	0	1,390,010	△ 1,390,010
旅 費 交 通 費	10,469	21,862	△ 11,393
通 信 運 搬 費	35,759	44,802	△ 9,043
消 耗 品 費	296,909	43,082	253,827
図 書 印 刷 費	20,163	2,260	17,903
水 道 光 熱 費	1,387	4,114	△ 2,727
賃 借 料	26,863	35,158	△ 8,295
諸 謝 金	40,700	22,550	18,150
租 税 公 課	329,430	323,400	6,030
リ ー ス 費	7,989	20,349	△ 12,360
業 務 委 託 費	0	59,400	△ 59,400
雑 費	15,094	9,142	5,952
会報・HP関係費	368,565	440,062	△ 71,497
渉 外 活 動 費	117,226	160,882	△ 43,656
経常費用計	38,108,418	38,232,506	△ 124,088
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 173,395	73,066	△ 246,461
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 173,395	73,066	△ 246,461
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 173,395	73,066	△ 246,461
一般正味財産期首残高	7,639,164	7,566,098	73,066
一般正味財産期末残高	7,465,769	7,639,164	△ 173,395
II 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金 等	[4,059,000]	[4,163,000]	[△ 104,000]
受 取 民 間 助 成 金	4,059,000	4,163,000	△ 104,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[△ 4,059,000]	[△ 4,163,000]	[104,000]
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(△ 4,059,000)	(△ 4,163,000)	(104,000)
民 間 助 成 金	△ 4,059,000	△ 4,163,000	104,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,465,769	7,639,164	△ 173,395

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	公益目的事業会	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[0]	[93]	[0]	
基本財産受取利息	0	93	0	
受取会費	[8,430,000]	[5,395,200]	[3,034,800]	
正会員受取会費	4,955,000	3,171,200	1,783,800	
賛助会員受取会費	2,800,000	1,792,000	1,008,000	
研修会費収入	675,000	432,000	243,000	
事業収益	[12,056,133]	[4,024,797]	[0]	
資格認定事業収入	440,000	0	0	
セミナー事業収入	73,881	0	0	
ゴルフフェア収入	9,591,263	0	0	
ジュニア育成事業収入	(1,950,989)	(0)	(0)	
検定事業収入	1,902,589	0	0	
登録制度	48,400	0	0	
物品販売収入	0	482,486	0	
幹旋事業収入	0	3,542,311	0	
受取寄付金	[467,500]	[0]	[467,500]	
受取寄付金	467,500	0	467,500	
指定正味財産からの振替額	[4,059,000]	[0]	[0]	
経常収益計	25,012,633	9,420,090	3,502,300	
(2) 経常費用				
事業費	[26,342,674]	[9,335,859]	[0]	
給料手当	8,398,553	1,574,725	0	
法定福利費	1,091,333	204,623	0	
旅費交通費	157,049	41,875	0	
通信搬送費	536,393	143,035	0	
消耗品費	661,948	176,515	0	
図書印刷費	302,448	80,649	0	
水道光熱費	20,808	5,547	0	
貸借料	402,968	107,450	0	
諸謝金	610,500	162,800	0	
租税公課	0	768,670	0	
雑費	119,839	31,954	0	
資格認定事業運営費	226,423	60,375	0	
ゴルフフェア運営費	503,448	0	0	
ジュニア検定費	6,805,299	0	0	
競技会運営費	2,048,558	0	0	
セミナー運営費	0	200,000	0	
物品仕入	434,568	0	0	
会報・HP関係費	0	230,703	0	
安全基準	3,455,301	783,201	0	
人材育成費	327,238	0	0	
支部助成金	0	110,000	0	
幹旋事業業費	0	2,477,500	0	
交流協力事業諸会費	0	2,176,237	0	
管理費	240,000	0	0	
給料手当	[0]	[0]	[2,429,885]	
法定福利費	0	0	524,909	
旅費交通費	0	0	68,208	
通信搬送費	0	0	566,214	
消耗品費	0	0	10,469	
図書印刷費	0	0	35,759	
水道光熱費	0	0	296,909	
貸借料	0	0	20,163	
諸謝金	0	0	1,387	
租税公課	0	0	26,863	
雑費	0	0	40,700	
会報・HP関係費	0	0	329,430	
渉外活動費	0	0	7,989	
	0	0	15,094	
	0	0	368,565	
	0	0	117,226	

科 目	公益目的事業会	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去
経常費用計	26,342,674	9,335,859	2,429,885	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,330,041	84,231	1,072,415	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,330,041	84,231	1,072,415	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,330,041	84,231	1,072,415	
当期一般正味財産増減額	△ 1,330,041	84,231	1,072,415	
一般正味財産期首残高	△ 9,386,341	△ 9,412,000	26,437,505	
一般正味財産期末残高	△ 10,716,382	△ 9,327,769	27,509,920	
II 指定正味財産増減の部				
受 取 補 助 金 等	[4,059,000]	[0]	[0]	
受 取 民 間 助 成 金	4,059,000	0	0	
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[△ 4,059,000]	[0]	[0]	
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(△ 4,059,000)	(0)	(0)	
民 間 助 成 金	△ 4,059,000	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 10,716,382	△ 9,327,769	27,509,920	

正味財産増減計算書内訳表
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

(単位：円)

科 目	合 計			
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	[93]			
基本財産受取利息	93			
受取会費	[16,860,000]			
正会員受取会費	9,910,000			
賛助会員受取会費	5,600,000			
研修会費収入	1,350,000			
事業収益	[16,080,930]			
資格認定事業収入	440,000			
セミナー事業収入	73,881			
ゴルフフェア収入	9,591,263			
ジュニア育成事業収入	(1,950,989)			
検定事業収入	1,902,589			
登録制度	48,400			
物品販売収入	482,486			
幹旋事業収入	3,542,311			
受取寄付金	[935,000]			
受取寄付金	935,000			
指定正味財産からの振替額	[4,059,000]			
経常収益計	37,935,023			
(2) 経常費用				
事業費	[35,678,533]			
給料手当	9,973,278			
法定福利費	1,295,956			
旅費交通費	198,924			
通信搬送費	679,428			
消耗品費	838,463			
図書印刷費	383,097			
水道熱費	26,355			
賃貸料	510,418			
諸謝金	773,300			
租税公課	768,670			
雑費	151,793			
資格認定事業運営費	286,798			
ゴルフフェア運営費	503,448			
ジュニア検定費	6,805,299			
競技会運営費	2,048,558			
セミナー運営費	200,000			
物品仕入	434,568			
物報・HP関係費	230,703			
安全基準	4,238,502			
人材育成	327,238			
支部助成	110,000			
幹旋事業	2,477,500			
交流協力事業諸会費	2,176,237			
管理費	240,000			
給料手当	[2,429,885]			
法定福利費	524,909			
旅費交通費	68,208			
通信搬送費	566,214			
消耗品費	10,469			
図書印刷費	35,759			
水道熱費	296,909			
賃貸料	20,163			
諸謝金	1,387			
租税公課	26,863			
雑費	40,700			
会報・HP関係費	329,430			
渉外活動費	7,989			
	15,094			
	368,565			
	117,226			

科 目	合 計			
経常費用計	38,108,418			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 173,395			
評価損益等計	0			
当期経常増減額	△ 173,395			
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0			
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0			
当期経常外増減額	0			
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 173,395			
当期一般正味財産増減額	△ 173,395			
一般正味財産期首残高	7,639,164			
一般正味財産期末残高	7,465,769			
II 指定正味財産増減の部				
受 取 補 助 金 等	[4,059,000]			
受 取 民 間 助 成 金	4,059,000			
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	[△ 4,059,000]			
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	(△ 4,059,000)			
民 間 助 成 金	△ 4,059,000			
当期指定正味財産増減額	0			
指定正味財産期首残高	0			
指定正味財産期末残高	0			
III 正味財産期末残高	7,465,769			

財 産 目 録

令和 6年3月31日現在

単位:円

	科 目	金 額
資 産 の 部	(流動資産)	
	現金	79,519
	みずほ銀行青山支店普通預金	801,339
	みずほ銀行青山支店普通預金総会口	307,239
	三菱UFJ銀行原宿支店普通預金	1,142,828
	原宿駅前郵便局郵便振替口座	98,299
	三菱UFJ銀行原宿支店支援金口	966,171
	西武信用金庫原宿支店普通預金	121,408
	西武信用金庫原宿支店定期預金	0
	未収入金 8件	3,348,488
	電話加入権	149,968
	保証金 家賃敷金(3ヶ月分)	594,000
	資 産 合 計(A)	7,609,259
負 債 の 部	(流動負債)	
	預り金	57,090
	前受金 2件	86,400
	負 債 合 計(B)	143,490
	正味財産 = (A)7,609,259 - (B)143,490	7,465,769
	(うち当期正味財産減少額)	(173,395)
	負債及び正味財産合計	7,609,259

以上の通り決算報告致します。

令和 6年4月23日

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟
会 長 横山 雅也

2024年5月1日

監査報告書

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟
会長 横山 雅也 殿

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

監事 鈴木 晴澄 

監事 小林 廉造 

監事 井上 晴孝 

私は、2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における業務及び会計の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告書及び理事の業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿並びに関係書類閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書並びに財産目録を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告書の内容を真実であると認める。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 貸借対照表および正味財産増減計算書並びに附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の正味財産の増減内容及び財産の状況を正しく示していると認める。

以上

報告事項

2023 年度 事業報告

2023年04月01日から
2024年03月31日まで

【全体総括】

2023 年度は、期初より多くのご入会をいただき、連盟正会員数も 500 場を数える組織となりました。また、公益財団法人日本ゴルフ協会（JGA）との連携を深め、「Women's Golf Day」「ゴルフと健康」などのイベントにも協力し、ゴルフ振興のための共同歩調を継続出来る関係が強まりました。そして、連盟独自の展開としての「ゴルフ練習場の日」全国キャンペーンも 2 回目を迎えるなど、組織として新たなステージに入った一年でした。

一方で、コロナ禍を転機に、都市部を中心に注目され始めたインドア練習場施設の新規出店も目立つ一年でした。その成長と同時に、弾道測定器などの進化やインスタグラム、You tube に代表される SNS によるゴルフ情報発信も定番化し、新しい顧客層へのアプローチのヒントを示唆してくれました。ここ数年を振り返っても、業界を取り巻く環境変化が非常に早く、多様化するニーズに対し、如何に連盟として対応していくかが重要と痛感する一年でもありました。

【総会、理事会、その他各種会議等開催報告】

1. 当連盟の総会・理事会・各種会議等は下記の通り開催した。

日付	会議名	会場・方法	日付	会議名	会場・方法
2023/4/18	第 1 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom	2023/9/19	第 3 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/4/20	第 1 回常任理事会	JGRA 事務局/Zoom	2023/9/22	第 6 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/4/24	第 1 回調査研究委員会	JGRA 事務局/Zoom	2023/10/11	第 2 回理事会	ワイム西新宿/Zoom
2023/4/21	第 1 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom	2023/10/23	第 3 回調査研究委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/5/12	第 1 回理事会	JGRA 事務局/Zoom	2023/10/30	第 7 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/5/30	第 2 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom	2023/11/9	第 4 回常任理事会	JGRA 事務局/Zoom
2023/6/21	通常総会	京王プラザ/Zoom	2023/11/14	第 4 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/6/21	臨時理事会	京王プラザ/Zoom	2023/11/24	第 8 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/6/26	第 3 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom	2023/12/19	第 5 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/7/12	第 2 回常任理事会	JGRA 事務局/Zoom	2023/12/22	第 9 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/7/18	第 2 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom	2024/1/19	第 6 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/7/24	第 2 回調査研究委員会	JGRA 事務局/Zoom	2024/1/25	第 10 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/7/28	第 4 回広報委員会	JGRA 事務局/Zoom	2024/2/14	第 5 回常任理事会	JGRA 事務局/Zoom
2023/7/31	第 1 回会員サポート委員会	JGRA 事務局/Zoom	2024/2/20	第 7 回ジュニア育成委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/8/9	第 2 回会員サポート委員会	JGRA 事務局/Zoom	2023/3/1	第 4 回会員サポート委員会	JGRA 事務局/Zoom
2023/8/23	第 3 回常任理事会	JGRA 事務局/Zoom	2024/3/22	第 3 回理事会	ワイム西新宿/Zoom

2023/8/25	第5回広報委員会	JGRA事務局/Zoom	2024/3/29	第11回広報委員会	JGRA事務局/Zoom
2023/9/4	第3回会員サポート委員会	JGRA事務局/Zoom			

2. 他団体と連携した会議は下記の通り開催した。

日付	会議名	会場・方法
2023/4/17	PGA 理事会	Zoom
2023/4/14	JGA ゴルフ振興推進会議	JGA
2023/4/19	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2023/4/20	NGK 第1回理事会	インテリジェントロビー・ルコ
2023/4/25	JGA ゴルフサミット運営会議	JGA
2023/5/16	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2023/5/18	「ジャパングルフフェア 2024」第1回実行委員会	Zoom
2023/5/29	JGC 総会及び第1回理事会	東京ドームホテル
2023/6/12	PGA 理事会	Zoom
2023/6/14	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2023/6/26	「ジャパングルフフェア 2024」第2回実行委員会	Zoom
2023/7/5	・ゴルフ振興推進会議 ・ゴルフサミット運営者会議	JGA
2023/7/19	NGK 第2回理事会	インテリジェントロビー・ルコ
2023/7/25	「ジャパングルフフェア 2024」第3回実行委員会	Zoom
2023/8/21	PGA 理事会	Zoom
2023/8/22	R&A ジャパングルフサミット	ホテルオークラ
2023/8/25	「ジャパングルフフェア 2024」第4回実行委員会	Zoom
2023/9/6	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2023/9/25	「ジャパングルフフェア 2024」第5回実行委員会	Zoom
2023/10/10	ゴルフ振興推進会議	JGA
2023/10/10	PGA 理事会	Zoom
2023/10/10	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2023/10/23	「ジャパングルフフェア 2024」第6回実行委員会	Zoom
2023/11/8	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) セミナー	新宿 NS ビル/Zoom
2023/11/22	「ジャパングルフフェア 2024」第7回実行委員会	Zoom
2023/11/15	NGK 第3回理事会	インテリジェントロビー・ルコ
2023/12/8	ゴルフサミット運営者会議	JGA
2023/12/11	PGA 理事会	Zoom
2023/12/12	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2023/12/26	「ジャパングルフフェア 2024」第8回実行委員会	Zoom
2024/1/10	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/1/24	「ジャパングルフフェア 2024」第9回実行委員会	Zoom
2024/1/25	ゴルフ振興推進会議	JGA
2024/1/29	日本ゴルフサミット会議新年会	ANA インターコンチホテル
2024/2/13	ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)	ゴルフダイジェスト社
2024/2/19	PGA 理事会	AP 東京八重洲
2024/2/21	NGK 第4回理事会	インテリジェントロビー・ルコ

2024/2/26	「ジャパングルフフェア 2024」第10回実行委員会	Zoom
2024/2/29	日本ゴルフサミット会議運営者会議	JGA
2024/3/6	JGC 臨時総会及び理事会	東京ドームホテル
2024/3/7	PGA 定期社員総会	パシフィコ横浜
2024/3/7	「ジャパングルフフェア 2024」第11回実行委員会	パシフィコ横浜

3. 当連盟の事業は下記の通り開催した。

日付	事業名称	会場・方法
2023/3/24	第67回(公社)全日本ゴルフ練習場連盟選抜大会	小野東洋ゴルフ倶楽部
2023/4/1	九州地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2023/4/1~ 8/31	第4期ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座	WEB 受講
2023/4/27	第1回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom
2023/7/8	中部地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ
2023/7/26	第2回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom
2023/7/26	九州地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2023/7/31	第81回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部
2023/8/22	第82回ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部
2023/9/24	第83回ジュニアゴルファー検定会	利府ゴルフ倶楽部
2023/10/2	第3回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom
2023/11/18	九州地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2023/11/20	ジュニアゴルファー育成サポートセミナー	ワイム高田馬場/Zoom
2023/12/3	中部地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ
2023/12/27	第86回ジュニアゴルファー検定会	多摩川ゴルフ倶楽部
2024/1/23	ゴルフ練習場発展促進セミナー	新御堂ゴルフセンター/Zoom
2024/1/28	九州地区 第4回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース
2024/2/14	第4回ジュニアゴルファー検定員認定講習会	Zoom
2024/3/8	JGRA ビジネスセミナー2024	パシフィコ横浜/Zoom
2024/3/8-10	ジャパングルフフェア 2024	パシフィコ横浜
2024/3/27	第87回ジュニアゴルファー検定会	猿島カントリークラブ

【会員数の推移】

2023年度は、期中の入会数は、正会員62場、賛助会員6社。退会数は、正会員：1場、賛助会員：2社となり、2023年度期末時点（2024年3月31日現在）では、**正会員501場 賛助会員47社**となりました。2022年度期末時点に対し、合計で正会員数は61場増、賛助会員は4社増となりました。

＜ブロック別会員在籍数・賛助会員数＞

地域ブロック	2023年3月31日 (2022年度期末)	2023年度内入退会		2024年3月31日 (2023年度期末)
		入会	退会	
北海道	25場	4場	0場	29場
東北	23場	4場	0場	27場
関東	255場	49場	0場	304場
中部	27場	2場	0場	29場
関西	83場	2場	0場	85場
中四国	7場	0場	0場	7場
九州	19場	1場	0場	20場
正会員合計	439場	62場	1場	501場
賛助会員	43社	6社	2社	47社
協力企業	4社	0場	0場	4社

【主たる事務所及び職員の構成】

■主たる事務所

東京都渋谷区神宮前 1-17-5 原宿シュロス 303号

■職員（事務局）の構成

職員数 合計3名（常勤2名、非常勤1名）

【公益目的事業1】 ゴルフ事業に関する調査および研究

1. ゴルフ事業（練習場）に関わる実態調査及び研究

(1) ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査した。

2023年10月調査結果はアウトドア施設 2,322施設（昨対比-42）、インドア施設 1,518施設（昨対比+196）全施設合計 3,840施設（昨対比+154）となった。
（詳細は、JGRA ホームページ「全国ゴルフ練習場施設数調査」参照）

(2) 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを調査した。

関東地区 37～41施設、関西地区 35施設より、毎月入場者数と売上を報告いただき景況調査を実施。

2023年度の売上の前年対比は、関東が平均で上期97%、下期95%、関西が上期91%、下期

107%の結果となった。

- (3) ゴルフ事業に関わる施設の付帯設備やキャッシュレス決済の導入状況等の運営における実態を調査した。

JGRA NEWS No.53 に同封し、施設アンケートに回答した 53 施設の結果、分煙対策は「全席禁煙」が 86%、「全席喫煙可」は 6%、「喫煙ブース有り」は 61%の施設に設置済みとの回答がありました。また、「キャッシュレス決済」については 46%が導入済み（その内クレジットカード 44%、スマホ決済 42%）、「今後導入を検討」が 23%と回答となった。

ネット支柱の点検状況については、「必要に応じて点検。塗装を実施している」が 56%、「定期的に点検・塗装を行っている」が 30%と合計で 86%が点検・塗装を実施していることが分かった。

（詳細は JGRA ホームページ「2023 年度ゴルフ練習場施設調査アンケート」参照）

2. 安全管理に関する調査及び研究

- (1) ゴルフ施設における安全管理の意識向上のためのグッズ作製

2023 年度も前年に引き続き、練習ボール飛び出しの苦情が目立ったため、一般社団法人日本プロドラコン協会と協力して作製した「場外飛球防止」を呼びかけるポスターを、ホームページより無料でダウンロード出来るよう対応した。

また、お客様同士のトラブルを防止し、練習場打席内でのマナーアップ呼びかけの「打席では人もスマホもボリュームダウン」、「教え魔は ハラスメントと紙一重」のポスターを製作し配布した。（別紙資料 1 参照）

- (2) ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

ゴルフ練習場の運営や経営に役立つ保険を研究し、関連施設に情報発信を行った。本保険は防球ポールネット設備の風災等の事故による事業財産の損害を補償する保険の紹介を行った。

- (3) ゴルフ練習場施設運営向けマニュアルの掲載

運営で多くの問い合わせがあるフロント受付スタッフ向けの「フロント業務マニュアル」のサンプルを、引き続き、JGRA ホームページ内「調査研究委員会」ページにて公開した。

【公益目的事業 2】 ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場事業に関わるものが専門的な知識を得て、健全で適正な運営が行える人材育成の促進と指導体制の確立を目指すために講習会及び試験を実施した。（別紙資料 2 参照）

名 称	第 4 期 JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座		
開催期間	2023 年 5 月 1 日～2023 年 8 月 31 日		
受講方法	ビデオオンライン（WEB 配信）にて受講		
受講者数	8 名	認定者数	7 名

【公益目的事業3】 ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ事業に携わる人材の資質向上と発展を図ることを目的に様々な内容の研修会、セミナー等を実施した。

(1) JGRAゴルフ練習場ビジネスセミナーの実施（別紙資料3参照）

名称	JGRA ビジネスセミナー2024
開催日	2024年3月8日（金）15:30～17:30
会場	パシフィコ横浜及びオンライン配信
内容	パネル・ディスカッション「ゴルフ練習場の未来を考える」
パネリスト	石田純一さん、ゴルフスペシャルトークショー ～ゴルフ練習場が日本のゴルフを元気にする～ 「ゴルフの魅力～ゴルフに感謝、そして恩返し～」
参加者	62名（会場：54名 WEB：8名）

(2)ジュニアゴルファー育成サポートセミナーの実施（別紙資料4参照）

名称	ジュニアゴルファー育成サポートセミナー
開催日	2023年11月22日（水）13:30～16:30
会場	ワイム貸会議室新宿西口及びオンライン配信
第一部	「ジュニア期の育成：トップトレーナーの視点から」 講師：斎藤大介（スポーツトレーナー）
第二部	「やる気と自信を引き出す魔法の指導」 講師：埼玉栄高校ゴルフ部 前監督 橋本賢一氏
参加者	69名（会場：19名 WEB 50名）

(3)ゴルフ練習場発展促進セミナーの実施（別紙5参照）

名称	ゴルフ練習場発展促進セミナー
開催日	2024年1月23日（金）13:30～15:30
会場	新御堂ゴルフセンター会議室/Zoom
タイトル	「今から始める相続・事業承継対策」セミナー
第一部	「事業承継の基礎知識」 講師：(株)青山財産ネットワークス コンサルティング第一事業本部長 小野 高義氏
第二部	「ゴルフ練習場の相続対策」（実例の紹介） 講師：(公社)全日本ゴルフ練習場連盟 副会長 川崎 益彦氏
参加者	40名（会場：22名 WEB：18名）

【公益目的事業4】 ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

ゴルフを知り楽しんで頂くための情報を発信し、ゴルフの普及や活性化に努めた。

1. ジュニアゴルファー検定制度

(1)ジュニアゴルファー検定会

各ブロック・関連団体・メーカーの協力を得てプロトーナメント会場等で検定会を開催。また公益財団法人ジュニアゴルファー育成財団より検定会事業の助成金の給付を受け、運営費や製作費に活用した。（登録練習場主催検定会開催総回数：89回、参加者総数：404名）

○JGRA 主催のジュニアゴルファー検定会：11 回開催 参加者数：129 名

No.	日付	事業名称	会場・方法	人数
1	2023/4/1	九州地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	13
2	2023/7/8	中部地区 第1回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ	13
3	2023/7/26	九州地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	25
4	2023/7/31	第81回ジュニアゴルファー検定会	戸塚カントリー倶楽部	10
5	2023/8/22	第82回ジュニアゴルファー検定会	我孫子ゴルフ倶楽部	13
6	2023/9/24	第83回ジュニアゴルファー検定会	利府ゴルフ倶楽部	8
7	2023/11/18	九州地区 第3回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	10
8	2023/12/3	中部地区 第2回ジュニアゴルファー検定会	笹戸カントリークラブ	4
9	2023/12/27	第86回ジュニアゴルファー検定会	多摩川ゴルフ倶楽部	12
10	2024/1/28	九州地区 第4回ジュニアゴルファー検定会	大岳ショートコース	9
11	2024/3/27	第87回ジュニアゴルファー検定会	猿島カントリークラブ	12
			合 計	129

○2023 年度実技級及びペーパーテスト取得者数

実技級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級	10 級	11 級	12 級	総計
人数	13	13	8	28	23	17	39	35	12	45	37	15	285 名

ペーパーテスト	A	B	C	D	総計
人数	29	55	66	82	232 名

(2)検定委員認定講習会・事業者認定会の開催

検定事業者となるための講習会として本制度の理念、全体像、オペレーションの仕組み、検定方法論などの講習を行った。本年度は下記検定員並びに準検定員、検定員事業者の方々が認定された。(2023 年度講習会開催総回数：4 回 検定員認定数 27 名/準検定員 0 名/認定事業者 5 場)

<JGRA ジュニアゴルファー検定員認定講習会・認定事業者認定会>

No	開催日	会場	検定員	準検定員	認定事業者
1	2023 年 4 月 27 日	WEB「Zoom」	7 名	0 名	1 場
2	2023 年 7 月 26 日	WEB「Zoom」	7 名	0 名	1 場
	2023 年 10 月 2 日	WEB「Zoom」	7 名	0 名	1 場
3	2024 年 2 月 14 日	WEB「Zoom」	6 名	0 名	2 場
2 0 2 3 年度 合 計			27 名	0 名	5 場

○総数：認定事業者数 9 2 場、検定員数 3 8 7 名、準検定員数 7 7 名（2023 年 3 月現在）

ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数
北海道	10 場	1 7 名	0 名
東北	7 場	2 5 名	0 名
関東	52 場	2 7 5 名	7 4 名
中部	2 場	1 5 名	1 名
関西	17 場	4 0 名	2 名
中四国	1 場	3 名	0 名
九州	3 場	1 2 名	0 名
その他	0 場	0 名	0 名
合計	9 2 場	3 8 7 名	7 7 名

2. ジャパン ゴルフフェア 2024 にゴルフ練習場関連コーナーを設置

第 58 回ジャパン ゴルフフェア 2024 にてゴルフ練習場関連コーナーを設置し、一般来場者や業界関係者に向けてゴルフの新しい楽しみ方や製品情報等を紹介し、ゴルフの普及・活性化に努めた。又、JGRA ブースでは一般来場者約 671 名に対して会報誌の配布、練習場及びゴルフスクールに関するアンケート調査も実施した。

（JGRA HP「一般ゴルファーが望むゴルフ練習場 2024」参照）

開催日	2023 年 3 月 8 日（金）・9 日（土）・10 日（日）
会場	パシフィコ横浜
全体来場者数	40,125 人（2023 年前比 114.5%、5,092 人増）
ビジネス関係者来場者数	28,821 人（報道関係者来場者数：525 人）
ゴルフ練習場 関連コーナー	出展企業数 15 社 日本シー・エー・ディー(株)/ (株)オニット/ (株)スポーツマインド/ (株)コーホー (株)シーディアイ/ (株)MIST JAPAN / 喜和産業(株) / エムディーアイ(株) / WOO-EAST(株) / (株)GPRO / 岩崎電気(株) / 黒潮観光開発(株)黒潮 CC / (株)ディースタイル / オリムピック ナショナル ゴルフクラブ サカワコース / 帝人フロンティア(株)

3. ジュニアゴルファー登録制度の普及

各ブロック協力のもと「ジュニアゴルファー登録制度」の普及、整備、充実を図った

ブロック・地区	協力練習場数	登録会員数
北海道	2 場	42 名
東北	6 場	12 名

関東	36場	2,904名
関西	25場	421名
中四国	0場	0名
九州	1場	4名
中部	0場	0名
合計	70場	3,383名

4. 広報誌「JGRA NEWS」の発行

独立行政法人日本スポーツ振興センターからスポーツ情報の提供活動の一環として広報誌「JGRA NEWS No53/54」の制作費の一部を、独立行政法人日本スポーツ振興センターによるスポーツ振興くじ助成金を活用して事業を行った。

全国ゴルフ練習場（非会員含む）、ゴルフスクール、ゴルフ関連会社等に発送し、また、ジャパンゴルフフェアでは一般来場を対象に幅広く配布することで練習場の最新情報及び当連盟活動の周知を行うことができた。広報誌『JGRA NEWS』は誰でも閲覧できるよう JGRA ホームページに掲載した。

	< JGRA NEWS No 53 >	< JGRA NEWS No 54 >
発行日	2023年10月	2024年3月
特集	創立70周年記念誌合併号	JGRAの活動について
発行部数	5,000部	5,000部
配送数	3,995件 (うち会員490場・非会員3,181場)	3,996件 (うち会員491場・非会員3,172場)

【公益目的事業5】 ゴルフ事業に関する苦情処理及びお問合せ等

JGRA 苦情電話相談センター及びHPよりのお問い合わせメールの対応・運営。
ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者からの問い合わせ、苦情等の対応を運営した。

2023年度は、全38件（昨年対比+2件）が、すべてJGRAに対する「お問い合わせ」であり、練習場施設を特定した苦情と判断される案件は、正会員施設、非会員施設、共になく、すべて担当となる理事に確認を取り、回答を行った。

また、問い合わせの内容は、毎年10月に実施している「全国練習場施設数調査」のインドア施設の数年の推移に対する問い合わせを多くいただいた。

以下は「お問い合わせ」抜粋。

No.	日時	分類	内容
1	2023.5.12	問合せ	ゴルフ場の施設（クラブハウスやコンドミニアム建物）の老朽化対策に伴う修繕・改築・補強についての基準やマニュアルの雛形があれば上記記載のメールアドレス宛にお送りいただけないでしょうか？ よろしくお願ひ致します。また、台風接近時の対応策についての基準・マニュアルのひな形等あれば併せていただけないでしょうか？よろしくお願ひ致します。
2	2023.6.14	問合せ	私はゴルフが好きな大学生です。ゼミの活動として室内ゴルフ市場の成長について調査しているうちに貴団体の資料を見つけました。しかし各種統計では室内ゴルフに絞ったデータが少なく市場動向の把握には至っていません。直近のデータだけでなく過去10年ほどの室内ゴルフ場数の推移データなどあればぜひ拝見させて頂きたくご連絡しました。全国合計数のような簡単なデータでも構いません。よろしければ各種資料の共有をお願い致します。それではご検討宜しくお願ひ致します。
3	2023.6.19	問合せ	インドアゴルフ施設数(1,322施設)についてご質問があります。この中で、シミュレーションゴルフ体験ができる施設は何か所ぐらいあるのでしょうか。インドアゴルフ施設すべての場所でシミュレーションゴルフができるのでしょうか？
4	2023.7.5	問合せ	下記集計を10年の推移を見たいのですが、Webサイト内で確認することはできますか？もし、掲載されていない場合、データを送っていただくことは可能でしょうか？「全国練習場施設数一般ゴルファーが望むゴルフ練習場レポート」
5	2023.9.6	問合せ	2022年度10月全国練習場施設数について、2022年10月20日現在の施設数をいつの時点の施設数を比較して増減をだしているのでしょうか？お忙しいところ恐縮ですが教えてください。
6	2023.9.13	問合せ	ゴルフ練習場を保有している企業より事業譲渡でゴルフ練習場の土地・建物・営業権を取得する場合、現在の所有者の保有しているゴルフ練習場の営業権は維持できるのでしょうか？そもそもゴルフ練習場の営業権・許認可などがあるのかもわかっていないので、ご教示頂けるとありがたいです。
7	2023.9.26	問合せ	インドアゴルフの過去10年間の市場データ（店舗推移）をお持ちではないでしょうか？よろしくお願ひいたします。
8	2023.10.20	問合せ	1、練習場に関する危機管理マニュアルのテンプレートなどはないでしょうか？ 2、HPにあるフロント業務のマニュアルを頂きたいです。 3、2023ゴルフフェアのアンケートはデータでいただくことは可能でしょうか？
9	2023.10.26	問合せ	練習場で練習中に鍵盤損傷の怪我をしました。XX海上のゴルフ保険に加入していましたが練習場にて証明できないといわれ通院治療の保険手当が出ません。全国の加盟している練習場にての怪我は、何処も練習場では証明を発行しないのが通例か教えてください。

10	2024.3.5	問合せ	<p>一昨日、夫が1年以上通っているゴルフ練習場で、ネットを越えて車にボールが当たった人がいるらしく、それをうちの夫の球だと言われ修理しろとゴルフ場側に言われました。夫はネットを越えた自覚なしだし、そんなに飛ばないと言って否定していますか、ゴルフ場側としては周りの人に聞いて、あの人が越えていたという意見を聞いて、夫に言ってこられたそうです。こちらとしては、自覚がないし、証拠もないのに犯人扱いされてとても不愉快な思いです。その旨保険屋さんに伝えましたが、保険屋さんとしては、万が一ネットを越えた球を打っていたとしても、ゴルフ場側の整備不良になるだろうと言っていただきました。保険屋さん言われたことをゴルフ場側に伝えましたが、未だ解決しておらず、さらには出入り禁止だと言われました。(年会費を払っている身なのですが…)もう行く気になれなかったもので、出禁になるのはいいのですが自覚も証拠もないことを言われ本当に不愉快で仕方ありません。こういった場合、ゴルフ場側が責任を負うのではないのでしょうか？</p>
----	----------	-----	--

【公益目的事業6】 ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ関連団体やゴルフ関連会社と振興・普及を主な目的とした様々な交流、協力を行った。また地域のゴルフ普及、振興活動の支援・後援等を行い広く社会的なスポーツ振興に貢献した。

1. 日本ゴルフサミット会議

ゴルフ15団体と協力して日本ゴルフサミット会議を開催した。各団体の今年度の活動方針や取り組み等について意見交換を行った。

2. JGA ゴルフ振興推進本部推進会議

JGA ゴルフ振興推進本部推進会議が立ち上がり協力を行った。主な活動として振興推進本部専用のサイトでの情報の発信協力、ゴルフと健康部会、女性とゴルフ部会等に参加し協力を行っている。

3. ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)

- ①ゴルフ6団体が参加し「始めよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンにゴルファーの拡大策、情報交換を毎月実施している。
- ②ゴルフ関連団体及び企業(株)リクルート (ゴルマジ) へのゴルフ活性化策に協力活動を行う。
- ③毎年ゴルフマーケットデータの発信に協力している。
- ④公益社団法人全国大学体育連合と連動して「大学のゴルフ授業」への協力を行う。
- ⑤「2023GMAC セミナー」2回

名 称	2023 GMAC セミナー Autumn
開 催 日	2023年11月8日(水) 14:00~16:30
主 催	GMAC (ゴルフ市場活性化委員会)
後 援	経済産業省

会 場	新宿 NS ビル 3 F G会議室、または Zoom ウェビナー
タイトル	正念場を迎えたゴルフ業界、活路を気鋭経営者 3 氏に問う
内 容	<タウンミーティング形式> 登壇者 ゴルフ場：福島 範治氏（鹿沼グループ社長） ゴルフ用品：佐久間 功氏（ゴルフドゥ社長） ゴルフ練習場：野原 和憲氏（多田ハイグリーン社長）

名 称	2024 GMAC セミナー Spring
開催日	2024 年 3 月 8 日（金）13：00～14:30
主 催	GMAC（ゴルフ市場活性化委員会）
後 援	経済産業省
会 場	アネックスホール 2F、または ZOOM ウェビナー
タイトル	地球沸騰時代、夏のゴルフを安全に楽しむためには （ゴルフと環境と SDGs を徹底討論）
内 容	登壇者 岡島 成行氏（青森山田学園理事長） 北 徹朗氏（武蔵野美術大学教授） 小林 忠広氏（住地ゴルフ代表取締役社長） 野原 和憲氏（多田ハイグリーン社長）

4. 「ゴルフ練習場の日」キャンペーンの後援（別紙資料 6 参照）

ゴルフの振興、普及を目的とした下記の事業を後援し協力した。

主 催：「ゴルフ練習場の日」実行委員会

名 称：（第 2 回）「ゴルフ練習場の日」キャンペーン

開催日：2023 年 11 月 3 日（金）

参加場数：160 場 プレゼントキャンペーン応募者：約 1,800 名

5. ゴルフ関連団体との連携

「ジュニアゴルファー育成協議会」

ゴルフ関連団体とジュニアゴルファーの育成活動やインストラクターの教育と環境整備を推進するために相互協力を行った。

6. 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催行事を後援協力

第 58 回ジャパン ゴルフフェア 2024

2022 年 3 月 8 日（金）～10 日（日）於：パシフィコ横浜

7. 関連団体の各種競技・イベント後援・協力

ゴルフトーナメント大会・ゴルフイベント等 計 14 件の後援を行った。

開催日・期間	競技・イベント名
2023 年度	2023 年度公益社団法人日本パブリックゴルフ協会主催の各種競技会 (8 競技)
2023 年度	2023 年度公益社団法人日本パブリックゴルフ協会主催の各種競技会 (3 競技)
2023/6/18-23	2023 トヨタジュニアゴルフワールドカップ Supported by JAL
2023/6/21	ゴルフ練習場連盟創立 70 周年記念パーティ
2023/7/24-9/3	ゴルフフェスタ CHIBA2023
2023/8/1-2	2023 フジサンケイジュニアゴルフ選手権
2023/8/3-9	2023 年度全国高等学校・中学校ゴルフ選手権大会
2023/8/2~3, 8/22~25	第 26 回ゴルフダイジェスト・ジャパンジュニアカップ
2023/9/19	第 50 回ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント
2023/10~2024/3	第 17 回全国小学生ゴルフ春季大会「スポーツニッポン」
2023/10/23	第 8 回 JGJA タウンミーティング
2023/10/24-25	全日本サンスポ女子アマゴルフ選手権
2023/11/21	2023 ジャパンターフショー
2024/3/8-10	第 58 回ジャパングolfフェア 2024

【収益事業 1】 競技会事業

1. 競技会の開催

大会名：第 67 回全日本ゴルフ練習場連盟 研修会会員選抜大会

開催日：2023 年 3 月 24 日 (金)

場 所：小野東洋ゴルフ倶楽部

協 賛：株式会社ダンロップスポーツマーケティング

ブリヂストンスポーツセールスジャパン株式会社

参加人数：92 名

成 績：優勝 榎本 剛志、準優勝 谷 昭範、3 位 中尾 亮太

2. 地域研修会 会員数状況 (2024 年 3 月 31 日現在)

申請団体名	申請状況	研修会会員数
北海道ゴルフ練習場連盟	承認	15 名
東北ゴルフ練習場連盟	承認	43 名
関東ゴルフ練習場連盟	承認	389 名
中部ゴルフ練習場連盟	承認	66 名

関西ゴルフ練習場連盟	承認	137名
中四国ゴルフ練習場連盟	承認	21名
九州ゴルフ練習場連盟	承認	24名
合計数		695名

【収益事業2】物品販売事業

1. ゴルフ関連図書の斡旋事業を実施

JGRA推薦図書、年間購読誌、書籍を中心に販売した。

2. JGRAオリジナルグッズを販売

ゴルフ練習場に於ける安全対策やルール・マナーを啓発するオリジナル・ポスター等を制作し販売した。

【収益事業3】斡旋事業

1. ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

ゴルフ練習場に防球ポールネット設備の風災等の事故による事業財産（土地代は除く）の損害を補償する保険を紹介した。「2024年03月31日現在：12施設」

ブロック・地区	加入練習場数
北海道	1場
東北	2場
関東	5場
関西	4場
合計	12場

2. 代行発送事業の実施

企業が提案ゴルフする練習場運営に有益な情報を取りまとめ、企業に代わって情報を発信する代行発送事業を展開した。（合計7社(10件)/1,768,014円）

【その他事業1】表彰事業

1. 全日本ゴルフ練習場連盟「第17回表彰制度」の実施

ゴルフ練習場業界に携わる皆様より、日頃業務をする中で発見した「アイデア」や「工夫」、「発想」を広く公募。合計19件の応募をいただき、審査の結果、以下の通り表彰した。

各賞	応募部門	練習場名（所在地）	応募タイトル
最優秀賞	経営部門	青谷ゴルフガーデン(大阪府)	「ラジオ体操で健康寿命を伸ばそう！」
優秀賞	経営部門	フラッグスゴルフスクール（埼玉県）	「フラッグスコーチアワード」
優秀賞	サービス部門	桜宮ゴルフクラブ（大阪府）	「20代の朝活レッスン会」

優秀賞	維持管理部門	井高野ゴルフセンター（大阪府）	「常夜灯 コンセントプラグ化」
審査員特別賞	サービス部門	ゴルフガーデンナイスイン（秋田県）	「ワンポイントお悩み解消カードで 継続率UP」

【その他事業2】助成事業

1. 助成事業の実施

地域のゴルフ練習場の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成した。

申請団体名	2023年度合計金額
北海道ゴルフ練習場連盟	145,000円
東北ゴルフ練習場連盟	135,000円
関東ゴルフ練習場連盟	1,505,000円
中部ゴルフ練習場連盟	140,000円
関西ゴルフ練習場連盟	420,000円
中四国ゴルフ練習場連盟	35,000円
九州ゴルフ練習場連盟	97,500円
合計	2,447,500円

【その他事業3】社会貢献事業

1. ゴルフウェア古着回収の推進

ゴルフ練習場にて一般来場者の古着を回収し、大阪・釜ヶ崎支援機構に寄付し、野宿生活を余儀なくされた方へ配布した。

2. 令和6年能登半島地震義援金を日本赤十字社へ寄付

「令和6年能登半島地震被害義援金」をJGRAホームページ上にて募り、合計697,355円を、日本赤十字社を通じて被災者に寄付をした。

※2023年度事業報告の付属明細書について

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の付属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しませんので、作成をしておりません。

2024年度 事業計画書

2024年4月 1日から
2025年3月31日まで

【活動方針】

ゴルフ事業（主にゴルフ練習場）に関する調査及び研究、人材育成及び資格認定、研修会、セミナー等の開催、普及、啓発及び検定、苦情処理等を行うことにより、ゴルフ事業の健全な発展を図り、国民生活の向上に寄与することを目的に活動する。

1 公益事業1 ゴルフ事業に関する調査および研究

ゴルフ練習場事業者を代表する団体として、全国ゴルフ練習場の基礎資料の作成の他、会員事業所を通じて、客観的かつ信頼性の高い情報の蓄積を図り、国民に身近なスポーツであるゴルフの事業運営に関する情報を広く社会へ発信する。

(1) ゴルフ事業（練習場）に関わる実態調査及び研究

- ① ゴルフ関連団体と連携・情報を共有し、全国のゴルフ練習場の施設数を調査する。
- ② 特定のゴルフ事業者を指定して地域別の入場者数と売り上げを毎月調査する。
- ③ ゴルフ事業に関わる施設の付帯設備や雇用形態等の運営における実態を調査する。

(2) 安全管理に関する調査及び研究

- ① ゴルフ練習場施設の安全管理意識向上を目的としたグッズ作成し広く配布をする。
- ② ゴルフ練習場運営に役立つ知識を全国のゴルフ練習場と関連施設に情報発信する。
- ③ ゴルフ練習場施設運営のリスクを予防するための対応マニュアルを作成配布する。

2 公益事業2 ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

ゴルフ練習場に関わる者が専門的な知識を得て健全で適正な運営が行えるよう講習会及び試験を実施し、人材育成の促進と指導体制を確立する。

(1) JGRA ゴルフレンジプロデューサー資格認定

3 公益事業3 ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

ゴルフ練習場事業に携わる者の資質向上と発展を図ることを目的に様々な内容の研修会、セミナー等を実施する。

- (1) JGRA ビジネスセミナー
- (2) ゴルフ練習場発展促進セミナー
- (3) ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

4 公益事業4 ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

児童や青少年を対象としたゴルフ検定会を開催し、ゴルフを通じた健全な育成を図っていく。ジュニアが安全且つ楽しく安価にプレーできる環境づくりの一環として、協力練習場を募り、環境整備を進めていく。またジャパングolfフェアの会場内にゴルフ練習場関連コーナーを開設し、来場者に対してゴルフの新しい楽しみ方や製品情報等を発信しゴルフの普及・活性化に寄与する。その他、情報発信の一環として会報誌を発行し、全国のゴルフ練習場をはじめ、ゴルフフェアや各地域で実施するセミナー等で配布すると共に、図書館等への備え置きなど幅広く一般にも配布していく。

- (1) ジュニアゴルファー検定制度の実施
 - ① ジュニアゴルファー検定会開催
 - ② ジュニアゴルファー検定委員認定講習会
 - ③ ジュニアゴルファー検定事業者認定会
- (2) ジュニアゴルファー登録会員制度の推進
- (3) ジャパングolfフェア内にてゴルフ練習場関連コーナーを開設
- (4) 広報誌 JGRA NEWS の発行

5 公益目的事業5 ゴルフ事業に関する苦情処理等

ゴルフ練習場と、その周辺で発生する諸問題、消費者からの苦情に対応するために消費者苦情電話相談センターを運営していく。

6 公益目的事業6 ゴルフ事業に関する内外関係機関等との交流及び協力

ゴルフ事業（練習場）者を代表する団体として、その他のゴルフ関連団体やゴルフ関連会社、ゴルフ振興に協力する団体と振興・普及を主な目的として種々の交流、協力を行う。また各地域での普及、振興活動に対しては支援・後援等を行う。

- (1) 一般社団法人日本ゴルフ用品協会主催イベントの後援。
- (2) 日本ジュニアゴルファー育成協議会への協力支援。
- (3) 公益財団法人日本ゴルフ協会と「ゴルフと健康」「Women's Golf Now」等のゴルフ振興及びジュニア育成を推進。
- (4) 公益社団法人日本プロゴルフ協会、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会とインストラクターの育成及び環境整備を相互協力。
- (5) 公益社団法人日本パブリックゴルフ協会と競技大会協賛及び運営協力を推進。
- (6) 一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会とゴルフ市場活性化の相互協力を推進。
- (7) 各種団体競技関連の後援、障害者ゴルフへ協力活動を推進。
- (8) 日本ゴルフサミット会議とゴルフ関連税制及び固定資産税等諸制度の軽減、改正等の運動を実施
- (9) ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）及び経済産業省の指導のもとゴルフ業界発展のため他団体と協調しセミナーや「ゴルフ練習場の日」等の活動に協力。

7 収益事業1 競技会事業

研修会会員の技術と質向上を図る為、協力団体協力の研修会会員選抜大会を開催する。

8 収益事業2 物品販売事業

推薦図書、年間購読誌、書籍やゴルフ練習場に於ける安全対策やルール・マナーを啓発するオリジナルステッカー・ポスター等を制作販売する。

9 収益事業3 斡旋事業

ゴルフ練習場事業運営や経営に役立つ設備機器及び商品を紹介し、相互ビジネスを展開。

10 その他の事業1 表彰制度

会員練習場で業務に携わるスタッフのアイデア、工夫について「成功した事例」を募り、優秀なものを表彰する。

11 その他の事業2 助成事業

地域のゴルフ事業（練習場）の活性化に対して、申請のあった活動について必要資金の全部又は一部を助成する。

12 その他の事業3 社会貢献事業

復興支援、環境問題、温暖化対策、募金活動など社会貢献に繋がる活動を行う。

- (1) ゴルフウェアの古着寄付の推進
- (2) その他社会貢献事業

2024年度 収支予算書

2024年4月1日～2025年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益事業	収益事業	法人会計	合 計
1. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	0
受取利息収入	0	0	0	0
受取会費	9,889,500	5,933,700	4,655,800	20,479,000
正会員受取会費	4,980,000	2,988,000	1,992,000	9,960,000
地域一括入会会員	810,000	486,000	324,000	1,620,000
期間限定会員受取会費	200,000	120,000	80,000	400,000
賛助会員受取会費	3,209,500	1,925,700	1,283,800	6,419,000
研修会受取会費	690,000	414,000	276,000	1,380,000
総会・新年会会費	0	0	700,000	700,000
事業収益	12,825,000	2,600,000	0	15,425,000
公①調査及び研究事業	0	0	0	0
公②人材資格認定事業	825,000	0	0	825,000
公③セミナー事業	500,000	0	0	500,000
公④普及、啓発及び検定事業	11,500,000	0	0	11,500,000
公⑥内外関係機構等交流及び協力	0	0	0	0
収①競技会事業	0	0	0	0
収②物品販売事業	0	400,000	0	400,000
収③斡旋事業	0	2,200,000	0	2,200,000
指定正味財産からの振替額				0
経常収益計	22,714,500	8,533,700	4,655,800	35,904,000
(2) 経常費用				
事業費	22,919,500	9,308,250		32,227,750
給与手当	8,400,000	1,575,000		9,975,000
法定福利費	1,260,000	236,250		1,496,250
交通費	150,000	40,000		190,000
通信運送費	525,000	150,000		675,000
消耗品費	518,000	148,000		666,000
図書印刷費	35,000	10,000		45,000
賃借料	448,000	128,000		576,000
水道光熱費	14,700	4,200		18,900
リース費	60,000	48,000		108,000
諸謝金	569,800	162,800		732,600
租税公課	0	840,000		840,000
修繕費	10,000	8,000		18,000
業務委託費	255,000	68,000		323,000
雑費	60,000	40,000		100,000
安全基準調査研究事業費	100,000	0		100,000
資格認定事業運営費	700,000	0		700,000
セミナー事業運営費	700,000	0		700,000
ゴルフフェア運営費	7,200,000	0		7,200,000
ジュニア育成事業運営費	700,000	0		700,000
情報提供事業運営費	464,000	0		464,000
交流協力事業諸会費	750,000	0		750,000
競技会運営費	0	200,000		200,000
物品販売事業仕入費	0	200,000		200,000
斡旋事業運営費	0	1,800,000		1,800,000
人材育成事業表彰運営費	0	150,000		150,000
支部活動助成金	0	3,400,000		3,400,000
社会貢献活動費	0	100,000		100,000

管理費			3,676,250	
給与手当			525,000	525,000
法定福利費			78,750	78,750
会議費			400,000	400,000
総会・新年会運営費			1,000,000	1,000,000
会員証・会員名簿			400,000	400,000
交通費			10,000	10,000
通信運送費			75,000	75,000
消耗品費			74,000	74,000
図書印刷費（名刺作成・等）			5,000	5,000
賃借料			64,000	64,000
水道光熱費			2,100	2,100
リース料			12,000	12,000
諸謝金			81,400	81,400
租税公課			360,000	360,000
修繕費			2,000	2,000
業務委託費/HP運営費			17,000	17,000
雑費			20,000	20,000
渉外活動費			550,000	550,000
経常費用計	22,919,500	9,308,250	3,676,250	35,904,000
評価損益等調整前当期経常増減益	-205,000	-774,550	979,550	0
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	-205,000	-774,550	979,550	0
2. 経常外増減の部				0
(1) 経常外収益				0
中科目別記載	0	0	0	0
経常外収支計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				0
中科目別記載	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-205,000	-774,550	979,550	0

別紙資料

<資料資料1>



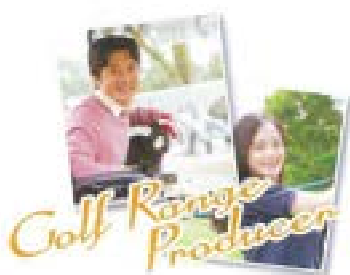
<別紙資料 2 >

JGRAがゴルフ練習場で働く人をサポートする新しい資格認定制度が始まります!!



公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

ゴルフレンジ プロデューサー 資格認定講座



[第4期生]

募集

- お申し込み/2023年 **4月1日**~**4月30日**
- 受講期間/2023年 **5月1日**~**7月31日**
- 試験期間/2023年 **8月1日**~**8月31日**

(公社)全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA)では、ゴルフ練習場の経営・運営に必要な人材の育成と創出を目的に、「ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座」を実施しています。
この講座(ビデオオンラインWEB講習)で、ゴルフ練習場におけるさまざまな基礎知識を学ぶことができます。

<受講コース>

基礎コース(ビデオオンラインWEB講習)

公認事業2/資格認定講座

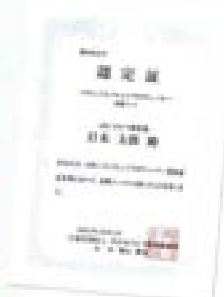
受講方法

「ゴルフレンジプロデューサー資格認定」では、
すべて非接触型での、

**ビデオオンライン
WEB講習**

となります!!

(職場などにお持ち込み
お好きな時間に学びます。
持ち込みから学ぶことができます。)



受講者には
認定証を授与



このような方々の受講を募集しています!



ゴルフ練習場の運営知識を学びたい!



名簿のゴルフ練習場で働いてみたい!



知識をもとにつけてスキルアップをしたい!

「ゴルフレンジプロデューサー資格認定」の詳細、お申込みは下記のホームページにてご確認ください

<https://jgra.or.jp> (JGRAゴルフレンジプロデューサー資格認定サイト)

<別紙資料 3 >

ジャパンゴルフフェア 2024 Live Online Hybrid

「JGRA ビジネスセミナー2024」 開催のお知らせ

<ゴルフ練習場・ファンサポーター代表>

石田純一さん

ゴルフスペシャル トークショー

ゴルフ練習場が
日本のゴルフを元気にする!

開催日時
2024年 **3/8 金** 15:30～17:30 (120分)

ハイブリットセミナー

会場 /パシフィコ横浜/
アネックスホール
WEB参加 (ウエビナー)

【詳細・参加申込はコチラ】

下記JGRAホームページ、またはこちらのQRコードより参加申込ください。

www.jgra.or.jp/business/activity/01_seminar2024

- **開催日時** 2024年 3月8日 (金) 15時30分～17:30分 (120分)
- **参加対象** ① JGRA会員、スポンサー企業 (賛助会) の方
② (JGRA非会員の) ゴルフ練習場経営者・関係者、インドアゴルフ経営者・関係者の方
- **参加方法** 現地会場、またはZoomウェビナー参加
- **申込方法** JGRAホームページ参加申込フォームより
- **事前申込締切** 2024年 3月6日 (水) まで
- **参加費** ① WEB事前参加申込：2,200円 (税込)
当日会場参加：2,750円 (税込) ※オンラインの申込は、現地参加と同額となります。
② JGRA賛助会員：無 料

- **お支払方法** クレジットカード、コンビニ決済、ページからお選びいただけます。

※会場内(日本橋三越本店)「イベントホール」(無休)またはパシフィコ横浜(有休)のいずれかを利用してください。申込は「株式会社パシフィックホール」からの発行となります。

- **会場** /パシフィコ横浜アネックスホール
- **定員** 会場：80名 (先着申込) ウェビナー：100名

<お問い合わせ>

JGRA事務局 TEL：03-5772-3821

<e-mail> info@jgra.or.jp

時 間	内 容
15:00～	受付開始
15:30～	JGRAゴルフ練習場セミナー開演 開会挨拶
15:35～16:15	JGRAからのお知らせ 「産経新聞と読者満足度調査キャンペーンのご案内」 「第17回表彰制度」表彰式
会場セッティング	
16:20～	ゴルフ練習場ファン・サポーター代表 石田純一さん、ゴルフスペシャルトークショー 「ゴルフの魅力を感じる～ゴルフに感謝、そして感謝～」
17:10～17:20	石田さんと観る参加者とのフォトセッション・タイム
17:25	閉会の挨拶

※注意事項：当日は、遠方からの会場入場が想定されますので、お早目のお越しをお願いします。



講 師：ゴルフ練習場ファン・サポーター代表伊藤/石田純一さん。今回は、ゴルフ練習場ファンサポーター代表としてトークショーに登壇いただきます。石田純一さんは、ゴルフ練習場を多く利用されており、ご自身の視点から、「ゴルフ練習場が日本のゴルフを元気にする」をテーマに講演をいただきます。

<主 催> 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

<後 援> JGRA各地域ブロック連盟

<別紙資料4>



日程
2023年
11月22日(水)
開場:14時30分 セミナー:15時~17時30分

会場
ワйм貸会議室 高田馬場4F[Room4B]

参加費
連盟会員 **2,200円** (税込) 非会員 **3,300円** (税込)
※連盟会員には、検定員・施設・係連盟所属者及び研修生会員を含まず。

定員
会場定員:60名 オンライン定員:無制限

申込期日
2023年11月15日(水) 定員になり次第締め切りさせていただきます

申込方法
FAX 及び JGRAホームページより申込
FAX 03-5772-3822
https://www.jgra.or.jp/activity/junior/junior_support_seminar

主催
公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

■当日スケジュール

15:00	開演
15:05~16:00	第一部 ジュニア期の育成: 「トップトレーナーの視点から」 1.ジュニア時代の技術練習と身体作りのバランス 2.ジュニア時代に身体作りをするメリット 3.小・中学生にお薦めのトレーニング
16:00~16:10	休憩(10分間)
16:10~17:00	第二部 やる気と自信を引き出す 魔法の指導 1.埼玉栄高校での指導を振り返る 2.メンタル指導「暗示にかける」 [某有名女子プロ達の例] 3.「心に響く話し方」コミュニケーションの取り方とは
17:05~17:20	第三部 質疑応答
17:30	閉会

講師紹介

【第一部】



スポーツトレーナー
齋藤 大介氏

高校卒業後上京し、五條高等学校にて専攻指導員。続く、青山学院大学マッサージ及び3つの国家資格を取得。2010年、企業トレーナーとして各種競技のトップアスリートを担当。その後、2014年に海外の最先端の環境を求めて独立し、連盟「ゴルフコース」のゴルフアカデミーで各国から集まるジュニアからトッププロ選手までメディカル、フィジカルの両面からサポートし、同時にゴルフボール事務代表チーム、日本人メジャーリーグ、日本人競泳選手メダリスト、ラグビー日本

代表など多くの一流選手のトレーナーとして活躍。2016年からは拠点をアメリカに移し、ソディア・ユ、ソウ・ソニオン、モーニングなどを米国女子ゴルフツアー選手と専属契約。2019~2022年は、韓国、世界の女子選手の専属トレーナーを務めた。現在は日本の拠点を埼玉栄・埼玉ゴルフリンクス・プライベートスタジオに移し、多くのプロ選手のフィジカルを担当しながらUS女子ツアー、欧州男子ツアー・ヘッドレーナーを派遣している。

【第二部】



関東高等学校・中学校ゴルフ連盟
理事長
橋本 賢一氏

埼玉栄高等学校元教諭。多くの有望選手を輩出する名門埼玉栄中学校・高等学校ゴルフ部前監督。夏の全日本大会・団体戦男子の部で3度の優勝、女子の部で5度の優勝を誇り、1999年4月から2020年3月までの40年間に渡り奉じた。今年度、東連盟会長、愛国中学、女子の部前監督(あまみ)、千代(ちさと)幹事など多くのプロ選手を育てた名指導者。指導に当たってはメンタル面の強化を重視していたこともあり、今でも卒業してア

ロになった選手から相談を受けるという。現在は関東高等学校・中学校ゴルフ連盟理事長を務め「家で培ったことを現場に活かしていきたい」と新たな立場でジュニア選手の育成に関わっている。また、一方でサニーゴルフアカデミー(埼玉栄校)の校長として、ジュニアゴルファーの技術のみのレッスンだけでなく「徳・性・知・体」の基本理念の下、「世界で通用するトップアスリートを育てる」ため人間力の向上を重視した指導を行っている。

お問合せ先 / TEL:03-5772-3821 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 事務局

<別紙資料 5 >

JGRA 公益社団法人 **全日本ゴルフ練習場連盟** JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION

無料

2023年度
練習場発展促進セミナー
今から始める
相続・事業承継対策

2024年1月23日(火)
会場：新御堂ゴルフセンター会議室
開場：13:30 セミナー：14:00～15:30

会場とオンラインのハイブリッド開催

これから事業承継を考える経営者の方へ

第一部 60分
事業承継の基礎知識
講師：樹青山財産ネットワークス
コンサルティング第一事業本部
本部長 小野 高義 氏



小野 高義 氏

第二部 30分
ゴルフ練習場の相続対策
～個人が土地を所有するケース～
講師：(公社)全日本ゴルフ練習場連盟
副会長 川崎 益彦 氏



川崎 益彦 氏

お問い合わせ・参加申込フォーム

関西ゴルフ練習場連盟 事務局
TEL：06-6364-3901

こちらのQRコードから
お申込み下さい。



<別紙資料 6 >

11月3日
ゴルフ練習場の日

始めよう、続けよう
もっとゴルフを

ゴルフは楽しいよ!
ゴルフ練習場の日
2023.11.3

「ゴルフ練習場の日」
全国キャンペーンアンバサダー
林豪 たい平

このQRコードを
お手持ちのスマートフォン
で読み取ると
抽選に当たると
合計130名様に
当たる!

プレゼント抽選キャンペーン
「11月3日は何の日?」
クイズに答えて賞品を当てよう!!
【応募期間】2023年10月29日(日)～2023年11月19日(日)

プレゼントキャンペーン

1. 抽選で100名様に、ゴルフ練習場の日限定オリジナルグッズが当たる!
2. 抽選で100名様に、ゴルフ練習場の日限定オリジナルグッズが当たる!
3. 抽選で100名様に、ゴルフ練習場の日限定オリジナルグッズが当たる!

●ペア宿泊券が当たる!! ●ダンロップボールが当たる!! ●林豪たい平限定オリジナル記念グッズが当たる!

協賛
ゴルフ練習場の日
全国キャンペーンアンバサダー
林豪 たい平

協賛
JGA 日本ゴルフ協会
JGA 日本ゴルフ協会
GMA 日本ゴルフ協会
RE/CA HOTEL & RESORT
JANSPORT